

# 3 学年社会科学学習指導案

指導者 登米中学校 講師 遠藤 孝

## 1 単元名 第4章わたしたちの暮らしと経済 4節「国民生活と福祉」

### 2 単元目標

・国や地方公共団体の経済活動に対する関心を高め、それを意欲的に追究し、経済活動について考えようとしている。 【社会的事象への関心・意欲・態度】

・国や地方公共団体が果たしている役割や財政の役割について、国や地方公共団体の経済活動に関わる様々な事象から課題を見だし、対立と合意、効率と公正などの視点から多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 【社会的な思考・判断・表現】

・国や地方公共団体の経済活動に関する様々な資料を収集し、有用な情報を適切に選択して、読み取ったり図表などにまとめる。 【資料活用の技能】

・社会資本の整備、公害の防止や環境の保全、社会保障の充実、租税の種類と意義、役割及び国民の納税の義務について、理解しその知識を身に付けている。 【社会的事象についての知識・理解】

### 3 指導計画（7時間扱い）

学習時間	題材名
第1時	政府の経済活動と租税
第2時	政府の役割
第3時	社会保障のしくみ
第4時	少子高齢化と財政（本時）
第5時	公害の防止と環境の保全
第6時	世界の中の日本経済
第7時	経済プレゼンテーション

### 4 本時の指導

#### (1) 題材名 少子高齢化と財政

#### (2) ねらい

・消費税増税の理由を理解し、自分の言葉で説明することができる。 【思考・判断・表現】

・消費税増税から、将来の社会保障の在り方や税の在り方について意欲的に考える。

【関心・意欲・態度】

#### (3) 準備物



	<p>の在り方とそれを支える税の在り方を考える。</p> <p>〔志教育の視点〕 自分たちが関わる日本の将来について、懸命に考えようとしているか。(かかわる)</p>	<p>ない社会問題であることを補足する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スウェーデンやアメリカの特徴的なメリット,デメリットを簡潔に説明し,判断の材料とさせたい。</li> </ul>		<p>【関】消費税増税から,将来の社会保障の在り方や税の在り方について意欲的に考えているか。(発表)</p>
<p>終 結 10 分</p>	<p>7 学習したことを振り返り,課題について自分の言葉で発表する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後の政治の動向にも注目するよう促す。</li> <li>・次時の登米っ子課題を提示する。</li> </ul>		

# 4 少子化高齢化と財政

今日の課題：消費税増税は、何のために!?

私は、消費税増税に 賛成 ・ 反対 です。なぜなら、

○高齢者（65歳以上）が増加 → 社会保障費（医療費や年金給付額）が増加。  
現役世代（15～64歳）＝労働力人口が減少→ 保険料 ・ 税収 が減少。



そこで、様々な取り組みが...

- ・ 国民健康保険と国民年金が統合
- ・ 介護保険制度：40歳以上が加入。介護サービスを受けられる。
- ・ 後期高齢者医療制度：75歳以上が加入。国民健康保険，健康保険から切り離す。

※それでも、現在の日本は財政難（国債赤字が1,000兆円を超えている!!）  
安定した財源が必要 → 消費税（景気の変動にあまり左右されない）

つまり、消費税増税の目的は、

ちなみに、外国との比較をすると...

<p>ヨーロッパ型〈高福祉高負担〉</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・無差別平等の実現。</li><li>・高い消費税率（※物によって違う）</li><li>・教育，医療，失業などは，原則無料。</li></ul>	<p>日本</p> <p>ほぼ中間？</p>	<p>アメリカ型〈低福祉低負担〉</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・税率は低い。</li><li>・医療や年金は，個人の責任（民間）</li></ul>
---	------------------------	--

☆これから、日本はどうすべきだと思いますか？